◎日本国とアメリカ合衆国との間の相互防衛援助協定に基づくアメリカ合 衆国に対する武器技術の供与に関する交換公文の附属書の修正に関する

交換公文

(略称)米国との武器技術供与取極の附属書修正取極

昭和六十三年 五月二十四日 告示昭和六十三年 五月二十四日 告示昭和六十三年 一月 八日 効力発生

米国側書簡……… 目 次 ページ

米国との武器技術供与取極の附属書修正取極

(日本国とアメリカ合 づくアメリカ合 換公文の附属書の修正に関する交換公文 衆国 に対する武器技術の供与に関する交 衆国との間 の相互防衛援助協定 に基

本側 書 簡

交換公文附属書②を次のとおり改めることを日本国政府に ⑵の修正に関する討議において到達した了解に基づき、 アメリカ合衆国政府の代表者との間で最近行われた前記附属書 交換公文の附属 協定に基づくアメリカ合衆国に対する武器技術の供与に関する 月八日付けの日本国とアメリカ合衆国との間の相互防衛援助 書簡をもつて啓上いたします。 書に言及するとともに、日本国政府の代表 本大臣は、千九百八十三年 前 代 記 五者と ゎ 0

つて提案する光栄を有します。

(2)(a) げる物品 理 の用に供されるもの」と定義されている。 令 (1) 別表第一の第一七二の項から第一八三の項までに掲 VC 製造関連設備は いう「武器」 のうち軍隊が使用するものであつて、 は、 武器」に準じて取り扱う旨明らか 前記方針において「輸出貿易管 同方針は、 直接戦闘 武

(b) 出 貿易管理令別表第 0 関連部分

している。

米国との武器技術供与取極の附属書修正取極

(Japanese Note)

Translation

Tokyo, January 8, 1988

United States of America under the Mutual the ANNEX be amended as follows: behalf of the Government of Japan, that (2) of the above-mentioned ANNEX, to propose, on discussions concerning the amendment to (2) of United States of America in their recent Government of Japan and the Government of the reached between the representatives of the 1983, and, on the basis of the understanding the United States of America dated November 8, Defense Assistance Agreement between Japan and the Transfer of Military Technologies to the attached to the Exchange of Notes concerning I have the honor to refer to the ANNEX

will be treated in the same manner as "arms". that equipment related to "arms" production combat". military forces and directly employed in Control Order of Japan, and are to be used by 183 of Annexed List 1 of the Export Trade which are listed from Item No. 172 to Item No. defined in the said Policy Guideline as "goods (2) (a) The term "arms" as referred to above is The said Policy Guideline proclaims

the Export Trade Control Order: (b) The relevant part of Annexed List 1 of

・ 並 軍 軍 の 装 海 防 軍 届 軍 軍 指 爆 カ ( 火 び 又 爆 ブ れ ら 発 徳 元 田 用 用 部 甲 田 網 層 田 用 用 用 性 安 リ 発 類 属 発 物 除 な の の た と と 和 照 品 、 軍 揚 び 機 及 及 み れ 剤 以 量 優 と れ 敵 燎 軍 揚 び 機		のための装置	
(総発熱量が一クラム当たり一三、〇の部分品及びとれに用いる 銃砲弾 (発光又、		びにこれらの散布、防護、探知又は識	- 10 540, 444,
(総発熱量が一グラム当たり一三、〇〇 大変類(爆発物を除く。) アを除く。) アを除く。) 及びこれを投下 大薬類(爆発物を除く。) 及びこれを投下 人業類(爆発物を除く。) 及びこれを投下 人業類(爆発物を除く。) 及びシェット燃 精向性エネルギー兵器 軍用船舶及びその船体並びにとれらの部分品	г —	の細菌製剤、化学製剤及び放射性製	八三
		用探照燈及びその制御装	- ハニ
表煙のために用いるものを含む。)並びに れらの部分品及び附属品(ライフルスコ 大変類(爆発物を除く。)及びこれを投下 と、一次変類(爆発物を除く。)及びこれを投下 で、一次変類(爆発物を除く。)及びこれを投下 で、一次変類(爆発物を除く。)及びこれを投下 を発力・リー以上のものに限る。) を変安定剤 指向性エネルギー兵器 軍用航空機並びにその部分品及び附属品 品 品 品 品 お問題ので表情である。) ないで、これらの部分品 が附属品 本用の浮揚性電らん 海用の浮揚性電らん		部	
		、軍用鉄かぶと並びに防弾衣及び	八一
統砲及びこれに用いる 銃砲弾(発光又) 発煙のために用いるものを含む。)並びに れらの部分品及び附属品(ライフルスコ 大楽類(爆発物を除く。)及びこれを投下 関発物(銃砲弾を除く。)及びジェット燃 (総発熱量が一グラム当たり一三、〇〇 カロリー以上のものに限る。) ケ楽類(爆発物を除く。)及びジェット燃 標業安定剤 指向性エネルギー兵器 指向性エネルギー兵器 指向性エネルギー兵器 指向性エネルギー兵器 指向性エネルギー兵器		用の浮揚性電	
(総発熱量が一グラム当たり一三、〇〇 大薬類(爆発物を除く。)及びとれを投下 で、経発熱量が一グラム当たり一三、〇〇 が附属品 で、経発熱量が一グラム当たり一三、〇〇 が附属品 「総発熱量が一グラム当たり一三、〇〇 が附属品 「総発熱量が一グラム当たり一三、〇〇 が附属品 「総発熱量が一グラム当たり一三、〇〇 が附属品 「総発熱量が一グラム当たり一三、〇〇 を発文定剤 「本語」のものに限る。) 「本語」の性エネルギー兵器 毎月性エネルギー兵器 毎月性エネルギー兵器 「本語」のものに限る。)		潜網及び魚雷防ぎよ網並びに磁気機雷	八〇
・		用航空機並びにその部分品及び附属	一七九
乗発地(銃砲及びこれに用いる 銃砲弾(発光又) 発煙のために用いるものを含む。)並びに れらの部分品及び附属品(ライフルスコ が附属品 大薬類(爆発物を除く。)及びこれを投下 人、薬類(爆発物を除く。)及びこれを投下 のものに限る。) と、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、		品	
		船舶及びその船体並びにこれらの部	一七八
統砲及びこれに用いる 銃砲弾 (発光又) 発煙のために用いるものを含む。)並びに 大変類 (頻発物を除く。)及びこれを投下 関発物 (銃砲弾を除く。)及びこれを投下 大薬類 (爆発物を除く。)及びジェット燃 (総発熱量が一グラム当たり一三、〇〇 カロリー以上のものに限る。) 爆薬安定剤		用車両及びその部分	一七七
統砲及びこれに用いる 銃砲弾 (発光又) 発煙のために用いるものを含む。)並びにれらの部分品及び附属品 (ライフルスコブを除く。) 及びとれを投下 関発物 (銃砲弾を除く。)及びとれを投下 文は発射する装置並びにこれらの部分品 び附属品		向性エネルギー兵	一七六
統砲及びこれに用いる 銃砲弾 (発光又) 発煙のために用いるものを含む。) が下属品 火薬類(爆発物を除く。)及びこれを投下 関発物(銃砲弾を除く。)及びこれを投下 とは発射する装置並びにこれらの部分品 が所属品 が附属品 が附属品		安定	一七五
統砲及びこれに用いる 銃砲弾 (発光又) 発煙のために用いるものを含む。)並びに れらの部分品及び附属品 (ライフルスコ プを除く。) 関発物 (銃砲弾を除く。)及びこれを投下 又は発射する装置並びにこれらの部分品 び附属品 、大薬類 (爆発物を除く。)及びジェット燃		ロリー以上のものに限る	
、		ーグラム当たり一三、	
統砲及びこれに用いる 銃砲弾 (発光又) 発煙のために用いるものを含む。) 立を除く。) 及びこれを投下 要発物 (銃砲弾を除く。) 及びこれを投下 又は発射する装置並びにこれらの部分品 び附属品		類(爆発物を除く。)及びジェット燃	一七四
又は発射する装置並びにとれらの部分品発煙のために用いるものを含む。) がを除く。) アを除く。)		附属	
爆発物(銃砲弾を除く。)R 発煙のために用いるもの・ 発煙のために用いるもの・ でを除く。)		部分品	
プを除く。) が確及びこれに用いるもの。 発煙のために用いるもの。		物 (銃砲弾を除く。)及びこれを投	一七三
れらの部分品及び附属品   銃砲及びこれに用いるものに		を除く	
発煙のために用いるも		部分品及び附属品	
一 銃砲及びこれに用いる 銃 砲弾		のために用いるも	
		びこれに用いる 銃砲弾	一七二

182	181	180	179	178	177	176	175	174	173	172
Military searchlights and control equipment thereof	Armor plates and military steel helmets, as well as bullet-proof jackets and parts thereof	Anti-submarine nets and anti-torpedo nets as well as buoyant electric cable for sweeping magnetic mines	Military aircraft, as well as parts and accessories thereof	Military vessels and the hulls thereof, as well as parts thereof	Military vehicles and parts thereof	Directed energy weapons	Explosive stabilizers	Explosives (excluding ammunition) and jet fuel (limited to that the whole calorific value of which is 13,000 calories or more per gram)	Ammunition (excluding cartridges), and equipment for its dropping or launching, as well as parts and accessories thereof	Firearms and cartriges to be used therefor (including those to be used for emitting light or smoke), as well as parts and accessories thereof (excluding rifle-scopes)

米国との武器技術供与取極の附属書修正取極

みなすこと、並びにその合意が貴官の返簡の日付の日に効力を て受諾する旨の貴官の返簡が両政府間の合意を構成するものと 諾される場合には、 本大臣は、 更に、 との書簡及びアメリカ合衆国政府に代わつ 前記の提案がアメリカ合衆国政府により受

生ずるものとすることを提案する光栄を有します。 本大臣は、以上を申し進めるに際し、

ことに 貴官に向かつて

敬意を表します。 千九百八十八年一 月八日に東京で

外務大臣 字野宗佑

7 × リカ合衆国

臨 時代理大使 Δ・デセイ・アンダーソン 殿

> protection, detection, or identifiwell as equipment for dissemination, active agents for military use, as Bacterial, chemical, and radito-

cation thereof

183

your reply. such agreement enter into force on the date of an agreement between the two Governments, and States of America be regarded as constituting on behalf of the Government of the United the Government of the United States of America, the present Note and your reply of acceptance the above-mentioned proposal is acceptable to I have further the honor to propose that, if

to you the assurance of my high consideration. I avail myself of this opportunity to extend

(Signed) Minister for Foreign Affairs Sousuke Uno of Japan

Mr. L. Desaix Anderson

of the United States of America The Chargé d'Affaires ad interim

二八八八

(U.S. Note)

Tokyo, January 8, 1988

(米国側書簡

の 書簡を受領したことを確認する光栄を有します。 書簡をもつて啓上いたします。本官は、本日付けの閣下の次

(日本側書簡)

その合意がこの返簡の日付の日に効力を生ずるものとすること に同意する光栄を有します。 の返簡が両政府間の合意を構成するものとみなすこと、並びに を受諾することを同政府に代わつて確認し、閣下の書簡及びこ 本官は、 更に、アメリカ合衆国政府が前記の修正に係る提案

意を表します。 本官は、以上を申し進めるに際し、ここに閣下に向かつて敬

千九百八十八年一月八日に東京で

臨時代理大使

L・デセイ・アンダーソン

(訳文)

Excellency,

of Your Excellency's Note of today's date, which reads as follows: I have the honor to acknowledge the receipt

"(Japanese Note)"

consideration. constituting an agreement between the two Your Excellency's Note and this reply shall be the United States of America and to agree that amendment is acceptable to the Government of of America that the foregoing proposal for behalf of the Government of the United States to Your Excellency the assurance of my highest into force on the date of this reply. Governments and that such agreement shall enter I avail myself of this opportunity to extend I have further the honor to confirm

Chargé d'Affaires ad interim L. Desaix Anderson

外務大臣

字野宗佑閣下

Mr. Sousuke Uno His Excellency

Minister for Foreign Affairs

二八八九

\_

米国との武器技術供与取極の附属書修正取極